令和6年度四国中央市標準学力調査の実施結果について

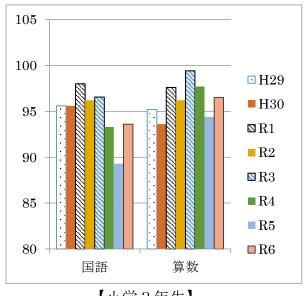
去る1月に実施いたしました本市の小学3、4年生の結果をお伝えします。

1 概要

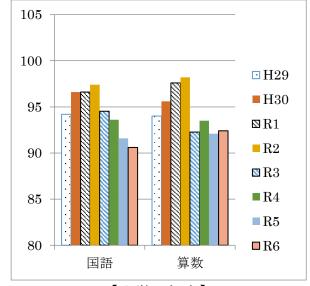
7,5		
学年	教科	結果の概要
3年	国語	全国平均を下回り課題がありますが、昨年度より改善傾向が
		見られます。特に、問題の内容では、「言葉の特徴や使い方に
		関する事項」と「読むこと」に課題があるようです。
	算数	全国平均をやや下回り課題があるようですが、昨年度より改
		善傾向が見られ、「思考・判断・表現」はおおむね良好な状況
		です。「図形領域」と「測定領域」に課題があるようです。
4年	国語	全国平均を下回り課題があります。特に、問題の内容では、「我
		が国の言語文化に関する事項」と「書くこと」に課題があるよ
		うです。
	算数	全国平均を下回り課題がありますが、「データの活用」はおお
		むね良好な状況です。問題の内容では、「図形領域」に課題が
		あるようです。

2 学力の経年変化

- ・ 市内の小学3、4年生の平均正答率を、全国平均を100として比較したものです。
- ・ 平成29年度からの経年変化を表しています。
- ※ 平均正答率とは、一人一人の児童の正答率(全設問のうち何%の設問に正答したか)を平均したものです。



【小学3年生】



【小学4年生】

3 各校における成果と課題 各校から、別紙にてお知らせします。